

市立伊丹ミュージアム リニューアルオープン記念展 丹波の工芸一杜のいろ

平素は、伊丹市立工芸センターの企画運営にご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。このたび伊丹市立工芸センターは、市立美術館、市立伊丹郷町館、市立博物館、柿衛文庫と融合し、「市立伊丹ミュージアム」として2022年4月22日にグランドオープンします。そのリニューアルオープン記念展として「丹波の工芸一杜のいろ」を開催いたします。つきましては、情報掲載に格別のご高配をたまわりますよう、よろしくお願い申し上げます。

兵庫丹波を中心に活動する工芸作家17名の作品を一堂に展示。丹波焼、丹波布のほかガラスや版画など多彩な作品をご覧ください。販売もありますので、“丹波のいろ”をあなたの暮らしにも取り入れてください。



渡辺トモコ『里山の春で』

企画展名：リニューアルオープン記念展 丹波の工芸一杜のいろ

会 期：2022年4月22日(金)～6月5日(日)
月曜休館(祝日の場合は開館、翌平日休館)

開館時間：10:00～18:00(入館は17:30まで)

会 場：市立伊丹ミュージアム 展示室6

〒664-0895 兵庫県伊丹市宮ノ前 2-5-20

〈交通案内〉阪急：伊丹線伊丹駅下車 北東へ徒歩約9分
JR：宝塚線伊丹駅下車 北西へ徒歩約6分

入 場 料：無 料

主 催：市立伊丹ミュージアム [伊丹ミュージアム運営共同事業体、伊丹市]

出品作家：兵庫丹波(丹波市、丹波篠山市)を中心に制作し、活躍する工芸作家17名

出品作品：丹波焼、丹波布、陶芸、ガラス、版画、ウィンザーチェアなど。
出品作品は一部を除き販売いたします(一部予約販売)。



馬川祐輔『life』

<関連イベント> 講演会と、出品者によるワークショップを開催

- ワークショップ● ※要予約(4/2(土)～電話072-772-5557にて受付)
「丹波布でミニ数寄屋袋をつくろう」 講師：イラズムス千尋(丹波布作家)
5月1日(日) ①10:30～13:00 ②14:00～16:30 会場：1階アトリエ
定員：各8名(小学生以上/小学生は保護者同伴) 参加費：2,800円

「丹波焼で日本酒に合う酒器をつくろう」 講師：市野和俊(丹波まるいち窯)
5月4日(水祝) 13:00～16:30 会場：1階アトリエ
定員：16名(対象年齢20歳以上) 参加費：3,500円(日本酒ミニボトル付)

- 講演会● ※当日10時より展示室6受付にて整理券配布
「民藝に誘われて一丹波の布と焼き物」 講師：鞍田崇(哲学者、明治大学理工学部 准教授)
5月21日(土) 14:00～15:30 会場：1階講座室 定員：50名 聴講無料

情報に関する確認・取材申込・写真提供等は、下記連絡先までご連絡ください

みやのまえ文化の郷 再整備グループ / 伊丹市立工芸センター

「丹波の工芸」展 担当：長尾 陽子

TEL 072-772-5557 FAX 072-772-5558

E-mail crafts@itami-im.jp

〒664-0895 兵庫県伊丹市宮ノ前 2-5-20 市立伊丹ミュージアム

※月曜日休業(祝日の場合翌平日)



市立伊丹ミュージアム外観イメージ

丹波の工芸一杜のいろ 出品作家一覧

順不同

丹波布



イラズムス千尋
丹波布八寸帯



福塚規子
丹波布 着尺(着物用反物)



村井智美
播磨藍染 丹波布 風呂敷

丹波焼



市野和俊



市野健太



市野秀作



市野翔太
青白纏四方皿



市野貴信



大上裕樹
FOCUS



清水万佐年

王地山焼

陶 芸



竹内保史
青磁流麗鎚壺



伊藤岱玲
染付絞り染め文花器



馬川祐輔
life

ガラス

ウインザーチェア

版 画



石田慎
Water Lily



児玉みのり
集う



小島優



渡辺トモコ
里山の春で